

一般入選作品 <俳句の部> 選者 笹瀬 節子 先生

特選 天	老犬の老夫と歩む片かげり	野村 久
地	平和こそ世界の祈り早稲の波	中田 美代子
人	捨て切れぬ甚平夫の形見なら	三倉 小季
優秀賞	夏旺ん赤銅色の男振り	西野 恒男
優秀賞	方言の飛び交ふホーム雲の峰	原 睦雄
優秀賞	向日葵にのぞかれてゐる塩むすび	高曾根 静子
優秀賞	朝虹の立てりコーヒー店の窓	平田 健作
佳作	七夕や指折る子らの願糸	中山 敏子
佳作	青田風田園ぬくるシンフォニー	松井 美登里
佳作	ほどほどの幸せがいい茄子の紺	永井 千恵子
佳作	新藁の香りを運ぶ今朝の風	村松 林子
佳作	炎昼や命を運ぶ救急車	山本 啓子
佳作	炎昼の人皆ゆらぎ影もまた	鈴木 織江
佳作	コロナにも負けぬ家族や夏終る	鈴木 静子
佳作	厨房の小さな神棚秋ともし	藤田 節子

一般入選作品 <川柳の部> 選者 佐藤 清泉先生

特選	ありがとう自然に交す思い遣り	久保田 幸子
優秀賞	自然界守る努力のリサイクル	小林 ふく子
優秀賞	猛暑日の吹き込む風に生きかえる	田代 益生
優秀賞	行く川の流れるようにAIも <small>え-あい</small>	上野 みどり
佳作	共存の先に自然が蘇る	榛葉 貞坊
佳作	人間に任せられないこの自然	天野 善正
佳作	おかえりと里の自然にこだまする	大場 宏周
佳作	災害の予知情報で防ぐ傷	山本 明美
佳作	群れて咲く花も個性の美を競う	久保 善磨

一般入選作品 <短歌の部> 選者 村松 幹子先生

特選	娘らの為強く生きよと亡夫 <small>こま</small> の声天からメール米寿の我に	鈴木 みち子
優秀賞	早朝の草取り我の仕事なり生きるパワーを草に重ねつ	三倉 小季
優秀賞	燈籠のぶつかりてのち寄り添いぬ安心してと見送る夕べ	大橋 文恵
優秀賞	いとおしむ暇なく年月過ぎゆきて嫁ぎゆきし娘我を気遣う <small>こま</small>	鈴木 静子
佳作	観葉の植物元気葉を伸ばし暑さに負けず夏過しおり	五十嵐 達雄
佳作	制服のスカート揺らし立ち上がる席譲られし夕暮れ <small>ゆず</small> のバス	岡本 薫
佳作	暑き日の夫の命日ぢぢの顔知らぬ女孫と墓まゐりする	佐藤 佐知子
佳作	胡蝶らんの鉢にも柔き芽の出でて厳しき夏の今逝かむとす	安西 ときわ
佳作	「ペンギンに餌やりたいな」をさな子と手繋ぎ並ぶ長き行列	鈴木 ひさ子